

茨城工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	課題研究		
科目基礎情報							
科目番号	0038		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	機械システム工学科(2016年度以前入学生)		対象学年	4			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	必要に応じてプリントを配布する。						
担当教員	鯉淵 弘資, 柴田 裕一, 富永 学, 小堀 繁治, 池田 耕, 澁澤 健二, 小室 孝文, 加藤 文武, 小野寺 礼尚, 村上 倫子						
到達目標							
与えられた課題を解決し、その成果をレポートにまとめ、それを説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	課題の内容についての現状を調べて、問題となっていることを理解できる。		課題の内容についての現状を調べることができる。		課題の内容についての現状を調べることができない。		
評価項目2	与えられた課題における問題点について、プレゼンテーションし、質問に的確に答えられる。		与えられた課題における問題点について、プレゼンテーションができる。		与えられた課題における問題点について、プレゼンテーションができない。		
評価項目3	与えられた課題における問題点に関する具体的に実行可能な解決策を提案できる。		与えられた課題における問題点に関する解決策を提案できる。		与えられた課題における問題点に関する解決策を提案できない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B)(二) 学習・教育到達度目標 (F)(チ)							
教育方法等							
概要	5年生の「卒業研究」に必要な基礎的素養を身につけるために、課題に取り組むための必要な基礎知識や課題に対する取り組み方などを学ぶ。						
授業の進め方・方法	学生は、卒業研究と同じように研究室に配属になる。その配属先の研究室において、5年生になって（同じ研究室の配属になったら）行う、あるいは、現在の5年生が行っている卒業研究内容を理解することが目標である。その進め方は配属された研究室によって異なるが、例えば、文献調査、必要なスキルの修得、等の方法により、この目標達成のレベルを段階的に深めていく。						
注意点	ガイダンスにおいて、課題の内容やスケジュール等を説明する。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス				
		2週	課題解決の遂行				
		3週	課題解決の遂行				
		4週	課題解決の遂行				
		5週	課題解決の遂行				
		6週	課題解決の遂行				
		7週	課題解決の遂行				
		8週	課題解決の遂行				
	4thQ	9週	課題解決の遂行				
		10週	課題解決の遂行				
		11週	課題解決の遂行				
		12週	課題解決の遂行				
		13週	課題解決の遂行				
		14週	課題解決の遂行				
		15週	成果発表				
		16週	成果発表				
評価割合							
	プレゼンテーション	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	50	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0